

# 琵琶湖（能登川周辺）観察会のご案内（予告）

2018.3.31 地球環境自然学講座

近畿の水源、琵琶湖について学ぶ日帰り観察会シリーズの第1回催しです。  
元滋賀県水産試験場長で、びわ湖の森の生き物研究会事務局長 藤岡康宏先生のご指導及び解説による観察会です。第1回講演会の4月14日（土）に募集開始しますが、今からご予約ください。

## 記

1. 開催日 : 5月16日（水曜日）
2. 集合 : JR 近江八幡駅改札口10時集合。解散同駅16時ごろ。
3. 募集人数 : 講師、スタッフ含め28名（希望者多数の場合は5月30日（水）に再度開催の予定）
4. 参加費 : 6千円程度
5. 内容 : ホンモロコの産卵（胴長靴を着用し湖水に入って産卵の様子を観察）  
ゆりかご水田（魚が田んぼや排水路を行き来するための魚路を見学）  
  
昼食：仕出し料理「水郷伊庭の 漁 萬膳」  
  
外来魚釣り（魚釣りを楽しみながら外来魚の駆除に協力、釣竿借用）



ホンモロコ（固有種）



ブラックバス（外来魚）



ブルーギル（外来魚）

担当 藤原雄平

以上

びわ湖観察会（能登川周辺）の参加者募集（ご案内）

地球環境自然学講座

今年度、日帰りの自然観察会として、“琵琶湖で学び・遊ぶ観察会”を5月と10月に計画しています。第1回は、元滋賀県水産試験場長で、“びわ湖の森の生き物研究会事務局長” 藤岡康弘先生の解説指導で、ホンモロコ産卵観察や外来魚駆除など、びわ湖の現状と問題点を現地で学習します。琵琶湖魚の昼食もお楽しみください。

## 記

- ◆ 実施日：平成30年5月16日（水）（雨天決行）
- ◆ 募集人員：25人（藤岡先生及びスタッフ含まず）
- ◆ 参加費：6,000円（参加人数により若干の変動有り）
- ◆ 集合場所：JRびわ湖線 近江八幡駅改札口（10時10分集合）

<参考>	大阪駅	高槻駅	京都駅	近江八幡駅
新快速	8:21	8:38	8:53	9:28
新快速	8:59	9:15	9:29	10:04

- ◆ 行程：参加者への実施要領説明会は5月12日（土）の講座後に開催致します。

10:15 近江八幡駅前出発 → 西の湖（ホンモロコの産卵見学）→ ゆりかご水田見学（バス車内から）→（昼食）→ 伊庭内湖（能登川漁協・伊関組合長のお話し→ 外来魚釣り体験・食性調査）→ 川田商店（びわ湖の魚佃煮屋・お土産購入）→ 近江八幡駅到着・解散 16時頃

注：① 現地での移動（→）は、彦根観光バス㈱の貸切マイクロバス、又は中型バスを使用します。

② ホンモロコの産卵見学は胴長靴を着用（東近江市より借用）。数に限りあり、2班に分かれ実施。

③ 昼食は、地元料理店「魚定」の仕出し料理「水郷伊庭の<sup>りょうまんぜん</sup>漁萬膳」をお楽しみください。

④ 外来魚釣り竿、エサは世話人が準備します。

⑤ 近江八幡駅発大阪方面の新快速ダイヤ 16:06、16:36

## ◆ 申込方法

- ① 講座日提出：4月28日（土）講座開始（13時）前までに、受付に参加申込書を提出して下さい。
- ② メールで申込：4月27日（金）正午までに藤原のアドレス（下記）へ送信して下さい。
- ③ 参加希望者多数の場合は、4月28日講演終了後に抽選を行います。
- ④ 抽選に外れた方が20名以上の場合、5月30日（水）に同内容で第2回目観察会を実施します。  
申込の際に、5月30日（水）の参加可否をご記入願います。

- ◆ 問合せ先：藤原 雄平 携帯：090-8989-4076 Eメール：[yfuji.3776m@oboe.ocn.ne.jp](mailto:yfuji.3776m@oboe.ocn.ne.jp)

・・・・・・・・・・・・・・・・・・切り取り線・・・・・・・・・・・・・・・・・・

## びわ湖観察会(能登川周辺) 参加申込書

申し込み日 \_\_\_\_\_ . \_\_\_\_\_ . \_\_\_\_\_

氏名（ふりがな）		抽選漏の時	5/30でも参加する→ YES NO
TEL/FAX		携帯電話	
Eメールアドレス	（自然学講座会員は記入不要）		